

群馬の畜産 みんなの情報室

第354号

発行日
令和4年10月31日

発行:公益社団法人 群馬県畜産協会
〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 3階/TEL:027-220-2371 FAX:027-220-2372
ホームページ:https://chikusankyokai.or.jp

第12回全国和牛能力共進会が開催されました



第12回全国和牛能力共進会壮行会（渋川家畜市場）

令和4年10月6日～10日の5日間にわたり、公益社団法人全国和牛登録協会が主催する「第12回全国和牛能力共進会」が開催され、本県からも種牛の部5頭、肉牛の部2頭、特別区1頭の計8頭が県代表牛として出品され各県代表牛と和牛改良のレベルを競い合いました。審査の結果、種牛の部で優等賞が1つ、1等賞が2つ、肉牛の部で優等賞が2つ、特別区で優等賞という過去最高の成績を収めることができました。

また関連行事の和牛審査競技会、女性・後継者の部に参加した沼田市の武井洋太さんが最優秀賞の快挙をなしとげました。その他に和牛繁殖農家特別表彰（累計で子牛市場に1,000頭以上出荷した繁殖農家）で前橋市 小堀正展さん、伊勢崎市（株）小川ファーム、伊勢崎市（有）ピクトリー（根岸拓哉）、吾妻郡 西山徹さん、嬭恋村 高島牧場が表彰され、全共功労者表彰（全共種牛の部に2回以上出品）で前橋市 八木原茂さんと、沼田市 武井賢一さんが表彰されました。

目次

第12回全国和牛能力共進会が開催されました	1	富澤牧場が農場HACCP認証を取得しました	8
第12回全国和牛能力共進会 成績報告	2	埼玉県浦和競馬場における畜産フェアの実施について（ご案内）	8
神津牧場 牧場体験交流会を開催しました	3	受託団体のご紹介	9
群馬県より生産された種雄牛 福之鶴、福華鶴が選抜決定！	5	本会職員のご紹介	9
第26回 群馬県畜産共進会（山羊の部）	6	価格安定事業発動状況、市況	10
優良肉用子牛生産推進緊急対策事業における拡充対策について	7	令和元年度畜産海外事情研修（EU3か国）に参加して⑩	11
新・農業人フェアにて就農相談を行いました	7	みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程	12

第12回全国和牛能力共進会 成績報告

入賞者一覧

区別	成績	名号	生年月日	父	母	出品者
2区	優等賞 (11席)	たけい3の13	R3.7.4	豊奨菊	たけい30の17	沼田市 武井賢一
3区	1等賞 (5席)	ばんだい1149	R3.2.20	勝忠平	ばんだい3の7	太田市 山田弘之
5区	1等賞 (4席)	かみおき1126 かみおき1814 かみおき2185	H23.6.15 H30.1.24 R3.1.16	平茂勝 美津照重 茂晴花	きたなみじろう かみおき1126 かみおき1814	前橋市 八木原茂
8区	優等賞 (5席)	鎌姫	R2.10.26	福之姫	あつだ373	太田市 (株)加藤牧場
8区	優等賞 (18席)	武井2の18	R2.10.25	福之姫	あつだ265	前橋市 (株)六本木牧場
特別区	優等賞 (19席)	つむぎ	R3.6.19	福之姫	かえら	県立吾妻中央 高等学校

和牛審査競技会最優秀賞
武井洋太さん

2区 武井洋太氏とたけい3の13号



3区 山田弘之氏とばんだい1149号



特別区 吾妻中央高等学校生徒とつむぎ号

5区 左から 八木原茂氏とかみおき1126号
山本こずえ氏とかみおき1814号
高島大明氏とかみおき2185号

第8区 (株)加藤牧場



第8区 (株)六本木牧場



たくさんの応援
ありがとう
ございました！



神津牧場 牧場体験交流会を開催しました

神津牧場 牧場体験交流会



牧場での様々な体験を通して、畜産物の生産現場や畜産の役割についての理解を深めることを目的とし、一般消費者の親子を対象に、7月28日（木）～29日（金）に公益財団法人神津牧場にて1泊2日の牧場体験交流会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集人数を減らした小規模での開催となりました。

神津牧場では、放牧地での牛のふれあいや、搾乳体験、パーラーの見学、バターづくり、子牛のお世話などを体験していただきました。牛とのふれあいを楽しむとともに、日ごろ口にしている牛乳や乳製品がどのように生産されているのかを体験を通して学ぶことができたかと思います。

参加者からは、普段なかなか体験できない貴重な体験ができた、イベント事が限られてしまう中、子供の記憶に残る体験ができて良かった、また牛に会いたいといった感想をいただきました。

牧場体験を通して、消費者の畜産への理解を深めるとともに、畜産業を職業として選択するきっかけづくりとして、今後も牧場体験交流会を開催していきたいと考えています。

■神津牧場 牧場体験交流会【1泊2日】

- ・開催日；7月28日（木）～29日（金）
- ・参加者；2組（大人2名、子ども2名）



○体験内容

1 日目	2 日目
1.開校式 神津牧場のお話 （公益財団法人神津牧場） 	1.哺乳体験 子牛のお世話  
2.放牧地へ 行ってみよう！ 	2.朝食 

次ページに続く⇒

1日目

3.昼食

(ジャージー牛のハヤシライス)



4.牧場体験

(放牧牛のお出迎え、搾乳、
子牛とのふれあい、
ポニー乗馬、パーラー見学)



5.発酵バターづくり



6.夕食（鉄板焼き）



7.お絵かき・折り紙

(雨天のため)



2日目

3.採草・給餌体験



4.スイカ割り



5.閉校式

(終了証授与)



来年度も
皆さまのご参加を
お待ちしております！



群馬県より生産された種雄牛 福之鶴、福華鶴が選抜決定！

一般社団法人 家畜改良事業団
前橋種雄牛センター 松原 薫

(一社)家畜改良事業団から今回 15 頭の候補種雄牛から「福之鶴」「福華鶴」「福美国」が選抜されました。このうち 2 頭の「福之鶴」(P 黒 1125)「福華鶴」(P 黒 1112)は、群馬県畜産試験場より生産された種雄牛であり、特に「福之鶴」は BMSNo. のゲノミック育種価で「福之姫」を上回り、さらに現場後代検定成績でも家畜改良事業団史上最高となる BMSNo.9.8 で選抜されました。

「福之鶴」の母「あつだ 373」は未経産(育種価の判明していない)で、利用が始まったばかりのゲノミック評価において、当時群馬県トップの脂肪交雑能力であることが判明していました。これに、まだ検定中(成績が判明していない)の身でありながら優れたゲノミック評価値が判明していた「福之姫」を用い、未経産の「あつだ 373」と計画交配(採卵による ET 生産)を実施しました。そこで誕生したのが「福之鶴」です。いわば初めから最後までゲノミック評価をフル活用して造成された種雄牛となります。選抜前の種雄牛と未経産の雌牛で、ゲノミック評価を用いた種雄牛造成は、全国的に初めてになり、「福之鶴」は、今後選抜される家畜改良事業団の種雄牛の改良速度の速さ、また信頼性を証明してくれたとも言えます。

P黒1125 福之鶴



第20回JALもつけ肉牛部金種人部肉牛研究会(R4.6.3) 現場後代検定調査牛

血統: 福之鶴 × 茂洋 × 百合茂
性別: 去勢 格付: A5 枝肉重量: 597kg
BMSNo.: 12 ロース: 110cm² バラ: 10.7cm
皮下脂肪の厚さ: 1.6cm 歩留率: 81.9

血統: 福之鶴 × 福白清 × 藤21
性別: 去勢 格付等級: A5 枝肉重量: 584kg
BMSNo.: 11 ロース: 87cm² バラ: 9.5cm

父は、全国の枝肉共励会で賞を総なめしている「福之姫」。冒頭でも述べた通り、ゲノミック育種価で「福之姫」をも上回る BMSNo. とロース芯面積の能力であり、また脂肪酸組成についても上回っています。歩留まり基準値も高く、購買者に好まれる枝肉生産に期待できる種雄牛です。最新情報として、先般開催された第 12 回全国和牛能力共進会の 8 区(去勢肥育牛)では「福之鶴」の全兄弟が出品され、見事優等賞 5 席に輝きました。交配は、安定した枝肉重量を確保する目的で、気高系統の雌牛との交配を推奨致します。(秋忠平、勝早桜5、諒太郎、百合勝安、百合白清2、金太郎3等)

父 福之姫	父の父 芳之国
母 あつだ373	母の父 美津照重
	母の母 あつだ244 — 母の母の父 忠富士

P黒1112 福華鶴



現場後代検定調査牛 現場後代検定調査牛

血統: 福華鶴 × 白蘭85の3 × 百合茂
性別: 去勢 格付等級: A5 枝肉重量: 445kg
BMSNo.: 12 ロース: 86cm² バラ: 9.0cm

血統: 福華鶴 × 勝忠平 × 安福久
性別: 去勢 格付等級: A5 枝肉重量: 450kg
BMSNo.: 11 ロース: 63cm² バラ: 8.6cm

母「あつだ 354」も計画交配当時、ゲノミック評価により群馬県内トップクラスの脂肪交雑能力が判明していた雌牛の 1 頭です。父は、気高系種雄牛の「福華 1」。「福華鶴」は、現場後代検定成績において、特に去勢の成績に優れ、BMSNo.9.2(BMSNo. のゲノミック評価では事業団 10 位)、枝肉重量 509kg の成績で選抜された種雄牛です。交配は、藤良系統との相性が非常によくあったため、福之姫等の藤良系統を推奨します。また、去勢の成績が優れていることから、雄が 90% の確率で産まれる性選別精液の利用をお勧めします。

父 福華 1	父の父 平茂勝
母 あつだ354	母の父 安福久
	母の母 あつだ237 — 母の母の父 第1花国

第26回 群馬県畜産共進会（山羊の部）

JA 全農ぐんま渋川家畜市場（渋川市半田）において、令和4年9月2日（金）に第26回群馬県畜産共進会（山羊の部）を開催しました。

出品頭数は、雄 24 頭、雌 26 頭の計 50 頭（出品者 11 名）でした。昨年が中止となったことも影響したのか、例年と比較して多数の出品となりました。審査員には、（公社）畜産技術協会の八木淳公氏を招き、日本ザーネン種の審査基準に基づいて行われました。

交換会は、コロナ禍のため関係者の皆様にご協力のもと感染防止対策を十分に行之、開催しました。県内外の購買者の方にお越しいただき、活気のある会となりました。



第3部【群馬県知事賞】薫風22-1 出品者：望月 衛

山羊の部 結果（金賞1席）

出品区分	名号	出品者
第1部【技術協会長賞】	たまな 22-4	宮崎 太良（吾妻郡）
第2部	いねまつもと	松本 恒春（桐生市）
第3部【群馬県知事賞】	薫風 22-1	望月 衛（前橋市）
第4部	薫風 21-1	望月 衛（前橋市）



第2部 金賞1席 いねまつもと
出品者：松本 恒春



第1部 金賞1席【技術協会長賞】 たまな 22-4
出品者：宮崎 太良



第4部 金賞1席 薫風 21-1
出品者：望月 衛

（群馬県知事賞）

第3部 金賞1席 薫風 22-1 出品者：望月 衛

（公益社団法人畜産技術協会長賞）

第1部 金賞1席 たまな 22-4 出品者：宮崎 太良

優良肉用子牛生産推進緊急対策事業における拡充対策について

肉用子牛価格の急落を受けて、6月より優良肉用子牛生産推進緊急対策事業として子牛価格の急落に伴う臨時・緊急の支援を実施しておりますが、今般、本事業について和子牛生産者への支援が以下のとおり拡充されました。

支援①運用の見直し

経営改善に取り組む肉用子牛生産者に対し、価格急落時に交付する奨励金について、黒毛和種の発動の判断を、全国の平均価格からブロック別（北海道、東北、本州以西・四国、九州・沖縄）の平均価格に見直しされました。※ 褐毛和種、その他の肉専用種、乳用種、交雑種は、全国の平均価格で発動を判断

支援②拡充対策

和子牛の生産地強化につながる前向きな取組を行う生産者に対して、支援①の奨励金が発動する際に、1万円/頭を加算して交付します。

<対象となる和子牛の品種>

黒毛和種、褐毛和種、無角和種及び日本短角種

<和子牛の産地強化につながる前向きな取組>

- 発情発見機・分娩監視装置の活用（機器の購入、リース）
 - 早期出荷に向けた地域内一貫生産（地域内一貫生産グループへの参画）
 - 一年一産に向けた高度な栄養管理（代謝プロファイルの実施）
 - 疾病防止のための適切なワクチン接種（母牛及び子牛のワクチン接種）
 - 哺乳期の栄養状態を強化する人工哺乳（代用乳の活用）
 - 遺伝的多様性に配慮した交配（近交係数を考慮した人工授精）
 - 高度な飼養衛生管理の実践（GAP や農場段階での HACCP の実施等）
- 上記より一つ以上に取り組むことが必要です。

本事業への参加には、経営改善計画書および和子牛産地強化に係る取組実績報告書の提出が必要です。

新・農業人フェアにて就農相談を行いました

本会の実施する畜産人材確保育成事業の一環として、令和4年10月24日（日）に開催された新・農業人フェア農業 EXPO にて群馬県新規就農相談センターのブースで就農相談を行いました。当日は1512名の農業に興味のある方が来場し、本会が参加した群馬県新規就農相談センターのブースには25名の方が相談にいらしていました。

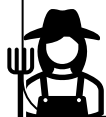
最近ではこういった就農相談関係のイベントには、新型コロナウイルスの影響もあり会場に行かずオンラインでの相談を行っていましたが、やはり現地に行き相談を受けた方が資料等を使った細かい補足ができるほか、来場者側もブースに着席するハードルが低いのではないかと感じました。



○就農相談に係るイベント出展予定

令和4年12月17日（土） マイナビ農林水産 FAST（仙台）

令和5年 1月14日（土） 新・農業人フェア（東京）



富澤牧場が農場HACCP認証を取得しました

本会で農場 HACCP 認証の構築支援を実施している、富澤牧場(吾妻郡東吾妻町、乳用牛)が農場 HACCP 認証農場として認証を取得しました。

富澤牧場は令和元年12月より農場 HACCP の構築を開始し、約2年半での取得となりました。構築にあたっては、構築指導の先生をはじめ、地域の農業事務所、家畜保健衛生所やJAおよび飼料会社等の関係機関にご協力をいただき、毎月1回、農場 HACCP 推進会議を開催して、文書の作成を行いました。また、記録類の整備等、現場での指導も行い、認証取得に向けて取り組んできました。

農場 HACCP は認証の取得がゴールではなく、継続して運用し、運用しながら更なる改善を図っていくことが重要ですので、引き続き支援を実施していきます。

本会では、農場 HACCP 認証取得を支援していますので、農場 HACCP に取り組みたいという農場は、お問い合わせください。

また、農場 HACCP の普及推進を図るため、11月30日(水)に、JAビルにて、農場 HACCP 研修会を開催します。オンラインでの参加もできますので、興味がある方は、本会まで参加申し込みをしてください。

詳細については、本会ホームページをご覧ください。



農場 HACCP 推進会議の様子

埼玉県浦和競馬場における畜産フェアの実施について(ご案内)

令和4年11月21日~25日の5日間にわたり、埼玉県、栃木県、長野県、本県の4県の協賛で浦和競馬場にて畜産フェアを実施することが予定されております。

本県は22日(火)において、畜産関係団体主催の冠レースを以下の通り実施し、各レースの優勝馬の馬主や騎手、調教師等への副賞授与も行います。

レース順	レース名	主催者
5	上州和牛賞	群馬県食肉品質向上対策協議会
6	東毛酪農63℃賞	東毛酪農業協同組合
7	高崎ハム賞	JA 全農ミートフーズ(株)高崎ハム営業本部
11	群馬県畜産協会長賞	公益社団法人群馬県畜産協会

そのほか、同期間において、浦和競馬場 HP 上にてファン感謝イベントが開催される見込みです。写真は昨年のもので、今年も多くの方へ畜産物が届くように協力する予定です。皆様もぜひご参加ください。

イベント情報

【終了】2021年ファン感謝イベント

埼玉、長野、栃木、群馬から美味しい畜産物等のプレゼント!

2021年11月15日

日頃より浦和競馬を応援してくださる皆様に感謝の気持ちを込め、クイズに正解された方の中から抽選で295名様に美味しい畜産物等をプレゼントいたします。

是非この機会にゲットしてください。

たくさんのご応募お待ちしております。

<賞品>

- 埼玉の畜産賞 純粋蜂蜜(あかしあ、百花) (50名)
- 長野の畜産賞 黒姫高原牧場 ヨーグルトギフトセット (70名)
- 栃木の畜産賞 とちぎ和牛(ステーキ用) (20名)
- 栃木しゃもギフトセット (100名)
- 群馬の畜産賞 高崎ハムの谷川岳ロースハムと尾瀬ボンレスハムのセット(50名)
- 浦和競馬場賞 浦和競馬オリジナルラベル赤ワイン (5名)

※賞品は選べません。

※画像はイメージです



群馬の畜産賞

高崎ハム谷川岳ロースハムと尾瀬ボンレスハムのセット

受託団体のご紹介

群馬県養鶏協会

群馬県養鶏協会は、個人正会員26戸、生産者団体が2団体、賛助会員が6会員からなる任意団体です。主な行事は役員会、総会、研修会及び鶏卵消費イベント等で、群馬県、(一社)日本養鶏協会及び関係団体協力のもと、鶏卵肉価格対策、鶏卵肉の消費拡大及び鶏卵肉需給安定に関する業務を行っています。

■鶏霊慰霊祭

令和4年9月12日群馬県畜産試験場慰霊碑前にて、群馬県養鶏協会会員、行政及び関係企業の出席により盛大に開催しました。



■たまごフェスタ（県産鶏卵消費活動行事）

会員並びにたまご部会実行委員会の賛助企業の協力により、毎年7月末に群馬県庁1階で開催しています。今年は第1回目の委員会を開催したところで、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により3年ぶりの開催は中止となりました。主に次の行事を行っています。

【ブランド卵販売、鶏卵利用促進セミナー、ひよこ展示、卵重量当て、たまごかけご飯等】



本会職員のご紹介

こんにちは。清野恵子と申します。
管理部門の業務をさせていただいております。
皆さんとはお会いする機会がありませんが、畜産協会の事務所で退化していく目で日々数字と格闘しております。
これからも間違いのない業務を行えるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



羽鳥正子と申します。
畜産協会の運営・総務・会計等幅広い業務に携わって、4年目になりました。
日々事業活動にかかわる経理業務に従事しながら、数字を通して県内の畜産を取り巻く状況等を感じております。今後も職員が業務を遂行、達成できるように微力ながらサポートしていきたいと思っております。
よろしくお願いいたします。



佐藤茉里と申します。今年で4年目になります。
入会当初から今までに農場 HACCP・畜産 GAP、馬の衛生事業、養鶏協会、家畜防疫事業など家畜防疫を中心に担当し、今年度からは乳牛の登録や酪農ヘルパー事業を担当しております。今年度からがらっと担当業務が変わり、畜産農家の皆様とも係る機会が増え、職場は変わっていないにも関わらずなんだか新鮮な気持ちで業務に取り組んでおります。

畜産分野はとても幅広く、まだまだ学ぶことが多いと日々感じておりますが、群馬県の畜産の発展に少しでも貢献できるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



価格安定事業発動状況

■肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

区分				平均売買価格(円)					交付単価(円)			
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用
7	4	1 ～ 3	第4四半期	730,200	589,500	311,800	231,200	324,400	0	0	8,200	0
		4 ～ 6	第1四半期	668,500	553,100	－	210,000	293,300	0	0	－	0
		7 ～ 9	第2四半期	605,400	536,800	－	149,500	275,400	0	0	－	14,500
		10 ～ 12	第3四半期									
計				※他肉（その他肉専用種）はR2年度より算定期間が1年（4月～3月）となりました。								

■肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン） 交付金交付状況（令和4年8月期）

期間	品種区分	納付区分	支払い区分	交付対象		交付金の額		交付金として 支払う額（3/4）	設立金から 支払われる額（1/4）	交付日
				人数 （人）	頭数 （頭）	（円） （4/4）				
8月期	肉用種	通常	概算払		908	72,778,345		54,583,739	18,194,606	概算払日 令和4年 10月27日
		猶予				0				
		計		70	908	72,778,345		54,583,739	18,194,606	
	交雑種	通常	概算払		883	36,870,245		27,652,649	9,217,596	
		猶予				0				
		計		82	883	36,870,245		27,652,649	9,217,596	
	乳用種	通常	概算払		78	3,379,020		2,534,262	844,758	
		猶予				0				
		計		6	78	3,379,020		2,534,262	844,758	
	小計	通常			1869	113,027,610		84,770,650	28,256,960	
		猶予			0	0		0	0	
		計		158	1869	113,027,610		84,770,650	28,256,960	

■肉用豚経営安定交付金制度（豚マルキン）

算出期間	令和4年4月から9月まで
肉豚1頭当たりの標準的販売価格	42,559 円/頭
肉豚1頭当たりの標準的生産費	39,917 円/頭
肉豚1頭当たりの交付金単価	—

市況

■和牛子牛市場成績【JA 全農ぐんま渋川家畜市場】（令和4年10月）

開催月	性別	取引頭数	高値(円)	安値(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	Kg単価(円)
10	雌	133	810,700	47,300	571,288	293	292	1,945
	雄							
	去勢	175	1,101,100	332,200	689,750	327	287	2,107
	合計	308	1,101,100	47,300	638,596	312	289	2,041

■乳用牛市場成績（令和4年9月）

開催月	畜種区分	授精区分	腹子品種	頭数(頭)	平均体重(kg)	平均価格(円)
9	初妊	AI	ホルス	6	548	333,333
			交雑種	48	583	385,917
		ET	和牛	26	571	595,885
		IVF	IVF	1	605	602,000
	経産	AI	ホルス	13	584	192,462
			交雑種	49	653	257,306
		IVF	IVF	2	649	434,500
		合計		176	582	335,784

■前橋家畜市場取引結果【群馬県家畜商商業協同組合】（令和4年9月）

品種	区分	性別	売買頭数	最高値(円)	最低値(円)	平均(円)	平均体重(kg)
和牛	子牛	メス	176	605,000	121,000	427,263	149
		オス	234	841,500	3,300	535,352	165
	スモール	メス	3	244,200	224,400	236,867	44
		オス					
交雑種	子牛	メス	39	377,300	11,440	214,145	231
		オス	13	297,000	60,500	159,415	147
	スモール	メス	775	283,800	2,200	115,703	86
		オス	885	290,400	5,500	161,667	93
乳牛	子牛	メス	5	83,600	20,900	52,800	114
		オス	2	22,000	1,100	11,550	84
	スモール	メス	19	45,100	770	25,155	62
		オス	319	74,800	220	24,508	74

令和元年度畜産海外事情研修（EU3か国）に参加して ⑪

みなさん こんにちは！シリーズ11回目です。
今回は本研修の最終の地、オランダの3日目をお送りいたします。

令和元年10月3日（木）オランダ編（3日目）

オランダ ヘルダーランド州のズトフェン泊の最終となります。
この日は、認証機関DGBの案内のもと、ハルデンプルグにあります、養豚を営む「ファーム メンティンク」での養豚経営の現状を研修しました。この農場は養豚の一貫経営で、この時点で、母豚が200頭、子豚が800頭、肥育豚が1,950頭という規模です。年間の出荷頭数は6,100頭で、経営主のメンティンクさんと、妻、娘、繁忙期の雇用1名で経営を切り盛りしていました。品種は多産のTOPIGS20、これに大ヨークシャーを掛け合わせて繁殖させていました。2,000頭規模で家族労働を中心に飼養できるのは、ワクチンフリーや去勢を行わないなど、日本の飼養管理の方法よりもはるかにシンプルな飼養管理が行われているからです。



▲ファーム メンティンクの前での集合写真



▲豚舎見学の様子

肥育豚舎は、雌雄別管理が行われ、国のアニマルウェルフェアの基準に基づき0.8㎡/頭 40%以上が非スノコ床でした。飼料給与は、仕上げ期に向かうにつれ、高たんぱくから繊維の多い飼料へ切り替えていきますが、高たんぱく飼料は高いため、ある時期しか与えていないそうです。飼料の専門アドバイザーが1か月から2か月に1回訪問し指導を受けているとのことでした。販売価格は、1.7ユーロ（当時の為替額で約200円）/kgで、生産コストは1.5ユーロ（当時の為替額で約180円）、平均分娩回数は約2.5回、1腹あたりの離乳頭数は13～14頭、年間子豚離乳頭数は28.5頭、生涯平均分娩回数は6回、出荷体重は110kg、枝肉重量は90kg（頭含む、内臓含まず）とのことでした。オランダでは、環境対策としてメジャーだという、アンモニアを窒素に変える装置も備えており、アンモニアを80%削減できるとのことでした。アニマルウェルフェアと臭気等の環境対策が徹底されている印象が強かったです。



▲DGB 社

その後、我々はIKBの認証機関であるDGB社に向かいました。
DGB社は、アニマルソフトウェア事業とエネルギー事業を行う13社のグループからなる会社で、従業員は約100人、農業、獣医、畜産を対象に15,000戸の顧客を持つ企業です。エネルギー事業では、環境保全のため、農家に対し、エネルギーを自給自足できるよう、電気や天然ガスの供給、コン

サルタントによる相談、アドバイスや、機器の施工、設置までを一手に行っています。また、アニマルソフトウェア事業では、IKB認証を行う機関として、自社で開発したソフトウェアによって、獣医師業務をサポートしています。IKB認証とは、日本でいう牛トレーサビリティと農場HACCPを併せたものに似ており、食肉のセーフティネットとして、生産から流通、諸費者に届くまでのフードチェーンの追跡ができ、かつ、食品の安全性、アニマルソフトウェア、健康状態、耐久性、オランダおよびEU内の法律、保険等からなる認証を受けた製品に認証されるものです。オランダ国内では、99%がこの認証を受けており、この認証を受けていないと、と場から、国内流通、輸出などが一切できない仕組みとなっています。IKB認証は消費者の食の安全性の確保や、アニマルウェルフェアなどの法律順守事項の確認機能を備えているためだと思われます。



▲IKB 認証種類

日本でも、みどりの食料戦略システムの検討が本格的に開始されています。我々畜産業界は、EUの畜産業に対する取り組みを見て、日本の畜産業のあるべき姿を描くのか。世界から、地球環境という国境なき対策を迫られたとき、畜産業は何をしなければならないのか。そう遠くない将来に日本で起こりえる状況を一足早く見ることができたように思います。



みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

詳しくは南関東4競馬場サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください

◆BAOO高崎

群馬県高崎市岩押町 12-16
お問合せ：027-322-5192



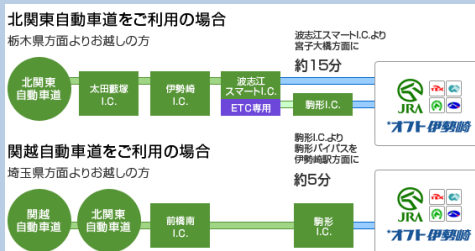
ロイヤル席
個別モニター付き特別
観覧席で快適な一日を
お過ごしいただけます

◆オフト伊勢崎

群馬県伊勢崎市宮子町 3074
伊勢崎オートレース場
グリーンスタンド4階
お問合せ：0270-23-0535



平日、大井、川崎、
船橋、浦和の馬券が
購入できます



【開催日程】

👉 ナイター 🟡 薄暮開催

2022年 11月																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
大井	大井	大井	大井			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			大井	大井	大井	大井	大井			浦和	浦和	浦和	浦和	浦和			船橋	船橋	船橋	
	SⅢ						SⅡ	SⅠ							SⅠ							JpnⅡ							JpnⅡ	
2022年 12月																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
船橋	船橋			大井	大井	大井	大井	大井			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎	船橋	船橋	船橋	船橋	船橋	浦和	浦和			浦和	浦和	大井	大井	大井	大井
							SⅡ						JpnⅠ								SⅠ							GⅠ	SⅢ	SⅠ
																									大井	大井				
2023年 1月																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
川崎	川崎	川崎	川崎		川崎				浦和	浦和	浦和	浦和			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			大井	大井	大井	大井	大井			川崎	川崎
		SⅢ								SⅢ							SⅢ							JpnⅢ						

編集後記

今号も「群馬の畜産・みんなの情報室」をお読みいただき、ありがとうございます。
紅葉が見ごろを迎え、もうすっかり秋になりましたね。朝夕はひときわ冷え込む今日この頃、風邪などひかれませんよう、お身体に気を付けてお過ごしください。

さて、今号の巻頭にもありますが、10月には第12回全国和牛能力共進会が鹿児島県で開催されました。大会期間中のライブ配信等をご覧になった方もいるのではないのでしょうか。本県からは種牛の部に5頭、肉牛の部に2頭、特別区に1頭の計8頭が群馬県の代表牛として、5年に一度の大舞台に臨みました。今共進会での経験が、群馬県の和牛改良に繋がることを期待しています。たくさんの応援、ありがとうございました。